

やまがら

2024年
春号
No.54

松山市議会議員
梶原ときよし
会派：新風会(市政監視を行う無所属3人)



やまがら(山雀)
毎年、冬には自宅に来てくれます。

あなたが尊重される社会へ

- 松山市立の総合病院を設立し、市民の命と健康を守ろう！
- 官民癒着や税金の無駄遣いをやめさせ、高い市民負担を軽減させよう！
- 教育と子育て予算を増額し、医療・介護・福祉を充実させる市政に転換させよう。
- 電車・バス・フェリーのシルバーパスを実施して元気な高齢者が活躍する街にしよう。
- 伊方原発をやめて、自然エネルギーへの転換を促進しよう。(PPS電力の利用促進)
- 命、人権、環境、平和を大切に、子どもたちに安心未来を引き継ごう。



発行・梶原ときよし

松山市幹部職員（現役副部長）による セクハラ事件の解明を！！

2023年2月告発～ 12月のNHKニュース報道まで、総務部長が隠蔽を図る！

新風会の梶原時義でございます。愛媛県や本市からの委託を受けて、母子家庭など、ひとり親家庭の支援を行ってきた愛媛県母子寡婦福祉連合会がこの3月に財政難を理由に解散するようです。

1951年から72年間の長きにわたり、母子や寡婦の生活支援など、地道ながら大きな役割を果たしてきた福祉団体であるだけに、シングルマザーを含め、ひとり親家庭が激増している今日において、益々必要不可欠な存在であるのではないかと、残念でなりません。

何故、この時期に解散なのか？

愛媛県の元部長級が事務長で県や市の委託事業で成り立つ福祉団体のなかに本心に財政難が理由なのでしょうか？

愛媛県の中村知事に私、梶原時義からお願ひがあります。

もし、財政難が本当の理由なら支援をしていただきたのですが、私の知る範囲では、昨年3月までいた愛媛県の元幹部職員であった事務長が女性職員に対しパワハラ事件を起こし精神的に追い込んだことを隠蔽するために、現在の事務長が解散を画策したようで、財政難はこじつけです。

中村知事には、元部下の2人の事務長が二代に渡りパワハラを繰り返してきた事で、愛媛県母子寡婦福祉連合会が解散する事の無いように、調査を行っていただきたいをお願いするものです。

2面につづく

これは加害者の副部長が、部下の女性に送ったメールの一部です。

「公私共に好きだ」「初戀的な、感覚」「好き過ぎてヤバイです」「ストーカーになるよ」

市長！聞いてますか！何とも思いません。市長！こんな気持ちの悪いメールを送ってくる上司が、毎日毎日、目の前にいるんですよ！！

私には、これほど強烈な交際の強要と脅迫ととれるセクハラメールと3人の被害者が訴えた「身体を触られた」という生の証言を聞いても、加害者を庇い調査もせずNHKニュースで明るみになるまでの、10か月の間セクハラ事件の扱いをすることもなく隠蔽を指図してきた総務部長と後から知ったとはいえ全く同罪の野志市長には管理監督者というだけでなく、人として許せません。

加害者の副部長と隠蔽した総務部長そしてセクハラと判断できなかった野志市長の3人は即刻全ての被害者と全職員に謝罪し、人権研修を受けて本市の職場から、あらゆるハラスメントをなくするために、一から出直すことを求め、質問に入ります。

交際の強要

公私共に好きだ

初戀的な、感覚

家に行ってみよう

ストーカーになるよ

好き過ぎてヤバイです

脅迫

それでは、本題の本市幹部職員（副部長）によるセクハラ事件、解明の質問を野志市長に行っていきます。市長！よく聞いて下さいよ！！

政府は健康保険証を廃止するな！！

愛媛県保険医協会からの請願に賛成 2024年3月18日

新風会の梶原時義でございます。私は、請願第19号「現行の健康保険証を当面廃止しないように求める意見書の提出を求める請願について賛成の討論を行います。」

政府は、今年の12月2日に健康保険証を廃止することを閣議決定しました。2024年12月2日からは新規で保険証を発行することができなくなります。

しかし、マイナナンバーカードの取得は本来任意とされているため、マイナ保険証を取得していない住民も大勢います。

全国でのマイナナンバーカード交付率は77・4%ですが、2023年12月のマイナ保険証の利用率はたったの4・29%と8カ月連続で低迷しています。愛媛県の利用率は全国で最下位から2番目の2・65%で、松山市に至っては何と、利用率の数字さえ把握していないのが現状です。

年代別利用率が最も高かったのが65歳から69歳の区分ですが、それでも僅か7%にとどまり14歳以下の子供は100人に1人（1%前後）しか利用していないのが現状です。

健康保険証の廃止については、賛成4・4%、延期すべき13・5%、保険証は残すべき79・4%と、実に9割以上の医療機関が延期と存続を求めています。様々なマイナ保険証トラブルに関連す



るシステム改修や人為的ミスを起こさない解決が図られるまでは、現行の保険証の存続が必要です。拙速な保険証廃止は国民の医療を受ける権利を侵害することになりかねません。

以上の趣旨から、現行の健康保険証を当面廃止しないように求める意見書を国に提出して欲しい。と言うのが請願内容です。

病院現場における、患者である市民と病院の不安を払拭し、現行の保健制度を守るためにも、人として本請願に賛成をしていただきたく、新風会・梶原時義の賛成討論とします。

24年度予算案の無駄遣い部分に反対討論

マイナナンバーカード交付事業 2億1400万円について

この事業、どうしてこれほど、無駄遣いをするのか呆れてモノが言えませんが、2月末現在で、本市のマイナナンバーカード交付率は79・7%で保有率は75・6%になっています。昨年来、2万円のポイントでぶら下げて、顔写真の無料サービスをはじめ、市役所まで来れない人には自宅まで出張サービスをするなど、全て委託事業で業者に丸投げしてでも交付率を上げたのが本音のようです。

私が問いたいのは、このカード、作るか作らないか任意で市民の自由選択にゆだねられている以上、普段通りの事務事業で行うべきではないのか。

来年度予算 2億1400万円の内

その半額の1億700万円が出張サービスの予算です。

ちなみに今年度は363件、1680万円を出張サービスにかけていますが、何故、わざわざ1件約5万円もかけて出張サービスまでするのか。誰の為にするのか？委託業者のためではないかと疑わざるを得ない1億700万円もの無駄遣い！

高齢者施設などの協力を仰げば不要な予算であり、知恵と工夫で、無駄遣いを無くしてほしいと思ひ反対します。

坊ちゃん列車運行の支援について

この事業は伊予鉄道が観光事業に手を出し、利潤追求のために2001年から始めたもので、運行の期間や時間、運賃を含め、営業開始から中止あるいは営業再開まで、全て伊予鉄道が単独で行ってきたものです。

普通に考えれば、累計14億円に上る22年間の営業赤字の付けを市民負担に転嫁させようとするものであり、賛成することはできません。

坊ちゃん列車は、普段、走行させなくても道後温泉駅前に展示することでの役割を十分に果たすことができます。

本市がやるべきことは、伊予鉄道が繰り返す大幅な減便や運賃の値上げで、市民生活に不便を強いていることを回避させるべく、本業の公共交通事業に対し支援を行っていくことではないでしょうか。

以上で、新風会・梶原時義の来年度予算における、無駄遣い項目に反対する討論を終わります。

YouTubeでは梶原の活動報告をご覧いただけます。

梶原ときよし活動報告で、YouTubeチャンネルを開設しました。チャンネル登録といいねをお願いします。

市政他、何でも相談をお受けしています。ご連絡ください。

YouTube

梶原ときよし事務所

〒790-0813 松山市萱町2丁目1-2

TEL 089-947-2258

FAX 089-947-2259

携帯 080-5669-8586

E-mail sizenha-812@lib.e-catv.ne.jp

●午後1時～午後5時まで（月～木）
●金・土・日・祝日はお休みです。

事務所

JR松山駅より徒歩8分、西堀端電停より徒歩4分

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

議会質問

梶原ときよし

3月議会
一般質問より抜粋

2024年
3月4日

セクハラ
加害副部長
隠蔽部長
黙認市長

3人は被害女性に謝罪せよ!!

昨年12月末にNHKニュースで報道された本市幹部職員（現職副部長）によるセクハラ事件について、市長は隠蔽をするのではなく、全容を明らかにした上で、被害者と全職員に謝罪するべきではないか。

梶原議員の質問

昨年2月に産業経済部幹部による複数の女性部下に対するセクハラ事件の告発があったが、その時、加害者である幹部職員に事実関係を含むヒアリングをしなかったと聞か、何故なのか？
どのような指導をしたのか、その詳細なやり取りの内容を明らかにせよ。

総務部長の答弁

加害者の男性職員に、職場の女性職員と私的なメッセージのやり取りを確認したところ、やり取りの事実を認めたことから、私的なメッセージのやり取りは「セクハラと疑われることもあるため」、今後は慎むように指導しました。

「公私共に好きだ」「初恋的な、感覚」という交際強要メールや「好き過ぎてヤバイです」「ストーカーになるよ」という脅迫ともとれるセクハラメールを総務部長は確認しながら、「セクハラと疑われることもあるため」とは、被害者の拡大解釈とも言いたいのでしょうか。
何とも無知で恥ずかしいレベルの指導実態が明らかにしました。

まさにセクハラ副部長と隠蔽部長のセクハラ隠しのやり取りに他なりません。

「公私共に好きだ」
「初恋的な、感覚」
「好き過ぎてヤバイです」
「ストーカーになるよ」



松山市
副部長を停職2ヵ月
部下の女性にセクハラ

3月29日付
愛媛新聞掲載より

松山市役所で女性職員3人が上司の男性職員からセクハラを受けた疑いがある問題で、市は28日、3人のうち1人に交流サイト（SNS）で不快な気持ちや恐怖を感じさせるメッセージを送るなどのセクハラをしたとして、産業経済部の60代の男性副部長を停職2ヵ月の懲戒処分にした。
市人事課によると男性副部長は2022年8月と12月、23年2月の計3回、女性職員にLINE（ライン）で「家に行ってみよう」「ストーカーになるよ」などのメッセージを送った。

野志克仁市長は「ハラスメントについて周知啓発を行っている中、セクハラに当たる行為があったことは大変遺憾。改めて研修などを実施して一層意識改革に努め、ハラスメント防止に取り組んでいきたい」とのコメントを出した。
男性副部長を巡っては別の女性職員2人に対し飲み会で肩を組んだり、不快な質問をしたりしたなどの疑いがあったほか、市の調査の過程で新たに1人が被害を訴えたが、人事課は「調査の結果、処分に該当する事実関係の確認が取れなかった」とした。

梶原議員の質問

NHKの報道では事件当初から人事課が隠蔽に走った形跡が見て取れるが、**告発をした被害者3人の女性の内、一人にしか聞き取りをしなかった理由は何か。**
また、その理由に正当性はあるのか。

総務部長の答弁

2名の女性職員については、人事課への情報提供時に、行為の内容を確認できていたためです。しかし、**当時、2名の女性職員にヒアリングを行わなかったことは、適切な対応ではなかったと認識しています。**

梶原議員の質問

被害者女性3人の訴えでは、LINEによるセクハラメールや飲み会で直接身体を触られたという具体的なセクハラ行為が報告されたにもかかわらず、加害者に対し10ヵ月もの間、事実確認を行わず、いまだにセクハラ認定もしていないとはどういうことなのか。

総務部長の答弁

今回の事案では、男性職員に指導するなど必要な措置を講じました。

2月の情報提供時、セクハラを受けた3人の内1人しか対応せず、残り2人のセクハラ被害の訴えを把握していながら、その後NHKの報道で暴露された12月までの10ヵ月間、何も対応していません。人事課による隠蔽以外何ものでもありません!!

梶原議員の質問

今回のセクハラ被害者周辺職員の情報では、加害者の産業経済部幹部とセクハラ事件を隠蔽しようとしている総務部長が同期でとても親しい関係にあるので、職員は逆恨みを恐れて告発するのが難しかったと聞か、加害者が部下の女性に送った「公私共に好きだ」「ストーカーになるよ」「好き過ぎてヤバイです」「初恋的な、感覚」というセクハラメールを見ても、あるいは飲み会で身体を触られたという被害者3人の生の証言を聞いてもセクハラ認定をしない総務部長の判断は、極めて異常に見えるが、市長の見解を問う。

総務部長の答弁

事実関係の整理を行っているため、時間を要していますが、一部の行為については、セクハラとして認定し、処分する方向で検討しています。

3人のセクハラ被害を受けた職員が告発した内容を見てもこれがセクハラと判断できない市長に見解を求めたが答弁せず!!
人権意識ゼロの野志市長は、女性の敵かもしれせん。

市長は女性の敵か?!



梶原議員の質問

本市のセクシュアルハラスメントの防止等に関する要領では相談員は職員厚生課に配置するようになっていたが、今回の事件では人事課が担当し、セクハラ認定していないがどういうことなのか。人事課による隠蔽工作ではないのか。

ハラスメント相談窓口

パワー ハラスメント	相談窓口	総務部 人事課(本館4階)
	TEL	089-948-6940
	Mail	人事課 メール『コンプライアンス事務局』
セクシュアル ハラスメント	相談窓口	総務部 職員厚生課(本館10階)
	TEL	089-948-6721
	Mail	職員厚生課 メール『セクハラ・マタハラ相談』

総務部長の答弁

本事案は、当初、女性職員の上席職員から「人事課への相談」として情報提供されたものであったため、人事課が継続して対応しているものです。**(ルール違反!!)**

セクハラ被害に対する対応は、保健師のいる職員厚生課が担当すると決められているが、それを(加害者が総務部長の親友であることから)隠蔽するために人事課が担当したという意図が見え見えである!!
市長が決めたセクハラ防止要領を、市長(総務部長)が破り捨てるとは何とも許しがたい行為です!

庁内雑音のヒトコマ

職員A

あんな交際強要と脅迫メールを確認しながらNHK ニュースで告発されるまで、セクハラ認定さえ行わず、10ヵ月も放置した人事課は何をしていたのですかネー?!

職員B

決まってるじゃない。総務部長による隠蔽、セクハラ隠しでしょ!!

はい。

「家に行ってみよう」「ストーカーになるよ」という交際強要と脅迫メールを確認しながら、セクハラと判断さえできない部長や野志市長の人権感覚が恐ろしくてたまりません。私は、これからもハラスメント隠蔽行政を議会で正していきますネ!

梶原議員



梶原ときよし(新風会)

2010年の初当選以来4期14年目、全定例市議会56議会連続登壇を続けています。(松山市議会：連続登壇記録更新中)